

# 平成30年度 主要事業一覧

○ **全国アマモサミット2018 in 阪南【事業部 農林水産課】 4, 264千円 (予算書85頁)**

海の自然再生・保全を目指す全国アマモサミットの開催を通じ、多様な人材の育成・連携を図るとともに、地域資源である里山里海を活かした市の魅力発信を行う。

○ **モンベル・フレンドエリア登録【総務部 みらい戦略室】 908千円(予算書47頁)**

モンベルフレンドエリアへ登録により、自然を生かした観光資源の活用につなげる。

○ **地方創生事業【市民部 まちの活力創造課】 15, 842千円**

① **泉州地域版DMO(3, 286千円・予算書87頁)**

堺市以南9市4町と事業者、地域の関係者が協同し、泉州地域の観光産業の充実、及び国内外からの誘客促進を図る。

② **次世代へつなげ、夢の懸け橋プロジェクトⅢ(6, 156千円・予算書86頁)**

台湾との交流を通じて新たな流通ルートの開拓及びインバウンドを取り込む。

③ **めっさ旨い！阪南うまいもんプロジェクト(6, 400千円・予算書86頁)**

地場産物の魅力等を掘り起こしPRするとともに、消費者からの評価を高めるブランディング化を図り、市内外への販売促進を図る。



○ **共生の地域づくり推進事業【福祉部 市民福祉課】 22, 724千円 (予算書59・60頁)**

地域住民や地域の多様な主体が、地域生活課題を「我が事」としてとらえて、主体的に参画し解決していく仕組みづくりや、地域住民と協働して包括的な「丸ごと」の支援体制を構築し、共生の地域づくりを推進する。

○ **空家等適正管理事業【市民部 生活環境課 事業部 都市整備課】 1, 799千円 (予算書77・78頁)**

「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、管理不全な空家等の早期改善及び増加を抑制するため、空家等の所有者等に対して助言、指導等を行い空家等を適正に管理する。また、倒壊の危険性等のある特定空家の除却費用及び空き家バンクに登録された空家の購入者へ登記等にかかる諸費用の一部を助成する。

○ **(仮称)泉南阪南共立火葬場事業【市民部 生活環境課】 796, 725千円 (予算書79頁)**

市立火葬場の老朽化に伴い、泉南市との広域連携により共立火葬場の建設事業を推進する。

○ **はんなんまちづくりプロジェクト【事業部 都市整備課】 1, 155千円 (予算書91頁)**

立地適正化計画の施策展開事業。持続可能なまちづくりに向け、本市のブランディングに取り組み、可視化できていないまちの魅力や可能性を見える化し、市内の経済循環を高める。

自然を生かした  
にぎわいのある  
まちづくり

安全・安心で  
生活しやすい  
まちづくり

「しなやかで力強い」行財政運営  
を目指した予算編成

子育てが満喫できる  
まちづくり

「行政経営室」  
への集約

施策・事業の選択と集中を基本とした行政経営と、健全な財政運営の推進を図る。

「こども未来部」  
の新設

子育て世代が安心して生み育てることができる環境づくりと、妊娠・出産期から小学校就学までの切れ目のない子育て支援体制の充実を図る。



○ **産婦健康診査・産後ケア事業【健康部 健康増進課】 3, 383千円(予算書76・77頁)**

産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間、産後1カ月等産後間もない時期の産婦に対する健康診査にかかる費用助成を行う。また、助産師等の看護職が中心となり、母親の身体回復及び心理的安定を促進するとともに、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援する。

○ **子育て世代包括支援センター事業【健康部 健康増進課】 3, 022千円(予算書76頁)**

妊産婦や乳幼児に対して切れ目のない支援を提供するため、妊産婦・乳幼児等の情報を継続的・包括的に把握し、妊産婦や保護者の相談に保健師等の専門家が対応するとともに、必要な支援の調整や関係機関と連絡統制するための機関を整備する。

○ **高等職業訓練促進給付事業【福祉部 こども家庭課】 6, 238千円(予算書71頁)**

母子・父子世帯の収入安定支援として、就職に向けて資格等を取得するための講習を受講する期間の生活費を支給する。平成30年度は既存の対象資格に加えて、キャリアアップの資格取得についても範囲を拡張し、支援を充実する。

○ **鳥取中学校整備事業【生涯学習部 教育総務課】 38, 300千円(予算書101頁)**

平成32年4月の尾崎中学校との統合に向け校舎増築の設計を実施する。

